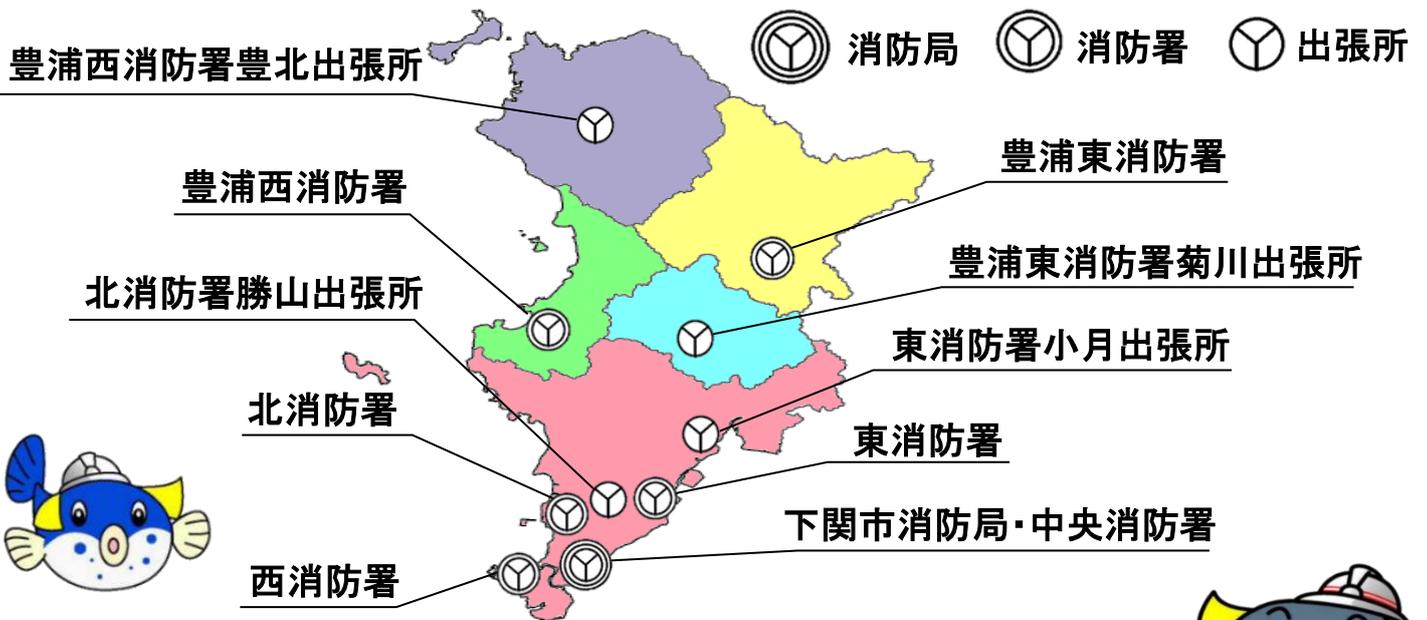




消防のしごと 下関市消防局



下関市には、消防局が1つ、消防署が6つ、消防出張所が4つあり、協力して地域の安全を守っています。
一人ひとりが火災の予防に努め、みんなで火災のない街を作りましょう！！





消防の仕事



消火活動



火災が起こったときにすばやく消火を行います。

救急活動



病気やケガをした人を病院に運びます。

救助活動



災害や交通事故などに巻き込まれてしまった人を助けます。

車両点検



車の異状がないか毎朝点検を行います。

立入検査



いろいろな建物に行って、消火器などが正しく設置されているか、避難しやすいかなどを検査します。

火災原因調査



どうして火災が起こったのか調査を行います。

地理水利調査



消火栓などの点検や車の通れない場所の調査を行います。

訓練



火災や災害に対応できるように色々な訓練を行います。

防火指導



防火講習や避難訓練の指導などを行います。

働く時間

①日勤勤務・・・平日8時30分から17時15分までの勤務。

②隔日勤務・・・8時30分から翌朝8時30分までの24時間勤務。

第1中隊と第2中隊が交代で働いています。

	月		火		水		木		金		土		日		月
日勤勤務	勤務		休み		休み		勤務								
第1中隊	休み		勤務		休み		勤務		休み		勤務		休み		勤務
第2中隊	勤務		休み		勤務		休み		勤務		休み		勤務		休み

8:30 17:15 8:30 17:15 8:30 17:15 8:30 17:15 8:30 17:15 8:30 17:15 8:30 17:15 8:30

消防車の種類

指揮車

災害現場で指揮本部を作り、情報を集め、指示を出します。



救急車

ケガをした人や病気で倒れた人を手当てしながら病院に搬送します。



救急救命士は、医師の指示で注射や点滴などをすることができます！



消防ポンプ自動車 (ポンプ車)

火災現場の近くにある消火栓や池などから水を吸い上げて消火します。



シャッターをあけると...

吸管



水そう付消防ポンプ自動車 (タンク車)

積んでいる水や消火栓などを使って消火します。積んでいる水は1,5トンもあります。



火災が発生すると、防火服に着がえて出動します！

変身！



はしご付消防自動車 (はしご車)

高い建物での火災の時、人を助けたり火を消したりするのに欠かせない車です。

中央消防署のはしご車は、最大40mまではしごを伸ばせます。



屈折はしご付消防自動車 (屈折はしご車)

高いところから水や泡消火薬剤を出して消火することができます。

はしごを曲げることができるので、狭い場所や障害物のある場所でも活動できます。はしごは25mまで伸ばせます。



化学消防ポンプ車 (化学車)

水では消えない油の火災などに出動します。
水と泡消火薬剤を混ぜて、泡を作り消火します。



小型動力ポンプ付水そう車 (水そう車)

10トンの水がタンクに入っていて、消火栓などが近くに無いときに出動します。



救助工作車

人を救助するための道具が約100種類入っています。
交通事故現場などに特別救助隊が乗って出動します。



特別救助隊は、火災現場や事故現場で人を助けます。

通報が入ればいつでもすぐに災害現場に出動することができるように、消防車の点検や道具の手入れをしています。



水難救助車

海や川での事故や、洪水などの災害が起こった時に
出動します。水難救助のための色々な道具を積んでいます。



水難救助隊は、水におぼれた人を助けます。潜水士の資格を持っています。

バギー

山の斜面や水の中でも走ることができます。



支援車

大きな災害によって、長い期間災害救助活動が必要なときに出動します。中は部屋のようになっていて、寝泊まりすることができます。



車体が横に広がります。

中にはトイレやシャワー、キッチン、ベッドなどがあります。活動のための物資や、資器材をのせて被災地へ向かいます。



どんな道具を使っているのかな？

空気呼吸器

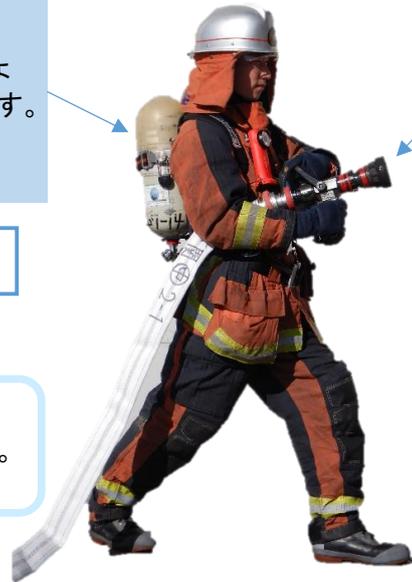
火災のときには、煙を吸わないように空気呼吸器をつけて活動します。重さは約10kgです。



後ろからの姿



消火活動時に使う道具の一部です。



ガンズル

ホースの先につけて、水を遠くまで飛ばします。水の勢いを調節したり、水の出し方をまっすぐや、きり状に調整することができます。

ホース

ホースの長さは20mです。ホースを何本もつなげて遠くまで水を送ることができます。

スプレッター

交通事故で車のつぶれたドアが開かなくなった時に、強い力で押し広げ、人を助けることができる器具です。



救助活動時に使う道具です。

救助隊が使う救助器具は重たいものばかりなので、体を鍛えるトレーニングをしています。救助隊は厳しい訓練に合格しないと入れません。



エンジンカッター

玄関のドアに鍵がかかっている、ドアを切って人を助けることができる救助器具です。先端の丸い歯を取り替えることで、鉄パイプやコンクリートも切ることができます。



救急活動時に使う道具です。

ネックカラー

ケガをした人に対して首を固定するための器材です。



ストレッチャー

ケガをした人や急な病気の人を、病院へ搬送するときに使う担架です。患者の症状に合わせて、高さや形を変えることができます。



AED

突然止まりかけている心臓に電気ショックをかけて、心臓の動きを戻すための器械です。



学校や図書館の中にもAEDは設置されています！どこにあるか探してみてくださいね。



119番通報はどこにつながるの？



火事です！

119番通報



救急です！



消防指令センター

下関市と美祢市からの119番通報は、消防指令センターにつながります。指令員は、通報内容に応じた消防車両を選択し指令を出します。また、各機関に連絡を取ったり、現場の消防士と情報のやりとりを行います。

出動指令



救急車を呼ぶか迷ったときは、短縮ダイヤル『救急医療電話相談』に電話をしましょう！
応急手当の方法や受診する病院について、看護師などに相談できます。

#7119 毎日24時間

夜間の急な子どもの病気・けがの相談は、『こどもの救急医療電話相談』へ！

#8000 毎日午後7時～翌朝8時



火災が起きている場所などを知りたいときは、『消防情報案内サービス』を利用しましょう！

050-5530-5768

119番は火災や救急などの緊急用の専用番号です。問い合わせなどには使用しないでください。

もしものために119番通報の方法を覚えよう！

①火事です。／ 救急です。

②住所は〇〇です。近くに〇〇があります。

③(どこ)が燃えています。／(だれ)が(どんな)状態です。

④名前は〇〇です。電話番号は〇〇です。



通報は、安全な場所で行いましょう。

あわてず、おちついて

指令員の質問に答えることが大切です！

